

第3 検討部会 会議録

| | |
|-------|--|
| 会議の名称 | 第1回 第3 検討部会 |
| 開催日時 | 平成19年7月31日(火)午後 8時 5分から 8時40分 |
| 開催場所 | 川口市職員会館 教養室 A・B |
| 出席者 | (部会長)佐藤副委員長 (委員)増田委員、松本委員、阿部委員、浅羽委員、伊田(清)委員、鈴木委員、長谷川委員、森委員 |
| 欠席者 | 佐々木委員 |
| 会議内容 | ・自己紹介 ・自治基本条例への期待 |
| 会議資料 | ・「ワークショップ形式による条例案づくり」 |
| 発言内容 | <p>自己紹介・自治基本条例への期待</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が住む街のルールについて策定される過程で積極的に関わっていきたい。子供の未来に対して責任を持ちたい。 ・民間企業の勤務経験があるが、行政と民間企業では経営の方法が異なると感じている。どうすれば行政がうまく経営できるのかについて模索していきたい。 ・川口市に40年以上住んでいる。川口市の方向性としては、商業の街なのか、工業の街なのか、どのように進んでいくのか関心がある。特に、川口駅周辺は、工業が衰退していくのではないかという危機感を持っている。 ・生まれも育ちも川口市である。定年が近づいており、地域に対して貢献していきたいという気持ちで参加した。地域活動の中では自治会があるが、参加する人が固定されていて、活性化が必要であると考えている。 ・学生として参加している。ゼミの研究方法として現場主義で地域に関わりたいと考えている。生きた教材として積極的に取組みたい。 ・青年会議所で活動してきた。自治基本条例は自治体の憲法として根幹に係るものである。基本的には、住んでいる市民にとって誇りのもてる街にしていきたいと思っている。そのような思いにつながるものになればと思っている。 ・市議会議員として、現場の声を市政に反映していきたいと考えている。 ・行政経営という観点では、財政危機に陥る市町村が出てきている中で、どのように行政組織を運営していくのが非常に重要である。 ・川口市では、多くの改革が実施されている。それらの様々な改革の根本的な支えとなるものにしていきたい。 |

| | |
|--------|---|
| | <p>次回以降のテーマについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政経営について固定的に捉える必要はないと思う。幅広いテーマについて検討できればと思う。 ・市民協働などについても検討したい。 ・今回は、ワークショップに慣れる為に今後何を検討していきたいのかについて意見交換することにする。 <p>「ワークショップ形式による条例案づくり」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップとは、幅広い意見を吸い上げ、一定の内容・方向性に整理するための手法である。 ・次回以降はワークショップ形式で進めていきたい。 |
| 次回以降日程 | 第2回 8月27日(月) 18:30 - 20:30 職員会館 講座室 A |